

H29年度 医療・健康セミナー

第3回

テーマ：「がん治療の今」

がんは日本人の2人に1人以上かかる一般的な病気で、治ることが多くなっていますが、いまだに怖い病気という印象があります。
最新のがん治療の現状から当院で行っている最新の放射線治療までがんと賢く付き合うための情報をわかりやすくお伝えします。

開催日時：平成29年7月25日（火）

16：00～18：00



場 所： 青森新都市病院 3階講堂

講 師： 唐澤 久美子 放射線腫瘍科非常勤医師

東京女子医科大学放射線腫瘍学講座 教授

・ 講座主任

成田 雄一郎 放射線腫瘍科医学物理士長

参加対象者：地域住民・医療福祉関係者・院内関係者

<講師紹介>

◆唐澤 久美子（からさわ くみこ）

東京女子医科大学放射線腫瘍学講座 教授・講座主任

【プロフィール】 昭和61年東京女子医科大学卒 医学博士

がん治療認定医、放射線治療専門医、乳腺専門医

多くのがん患者会の活動に支援し、「がん哲学外来」などで患者向け講演も

積極的に行い、放射線治療に限らず、がん相談、カンファレンスなど

積極的に参加している

【専門分野】 がん放射線治療、がん治療、乳癌、重粒子線治療

◆成田 雄一郎（なりた ゆう@ちろう）

医療法人雄心会 青森新都市病院 医学物理室室長

【プロフィール】 平成10年東北大学卒 工学博士、医学物理士、第1種放射線取扱主任者

高精度放射線治療IMRTの院内初臨床適用の立役者

以来、本邦の放射線治療の高精度化に常に牽引

「がん患者にとって最善な治療とは」を実現すべく、機器開発や院内教育活動に

積極的に行う

【専門分野】 がん放射線治療、放射線治療機器開発、医学物理